



寄港地情報

セントジョン (Saint John) / カナダ



※船内テレビ10CH「寄港地紹介」も合わせてご覧ください。(5月22日~24日放映)

入港日時： 5月24日(木) 08:00
 出港日時： 5月24日(木) 17:00
 着岸岸壁： マルコポーロ・クルーズターミナル Marco Polo Cruise Terminal
 最終帰船時刻： 5月24日(木) 16:00
 シャトルバス： 市内中心部、シティマーケットまで運行します。
 飛鳥デスク： シャトル発着場所のシティマーケット内に設置します

■緊急連絡先■

「飛鳥Ⅱ」： ①Tel: 011-81-80-1121-6937 (携帯電話/寄港中のみ)
 ②Tel: 011-870-7649-16750 / 16755 (衛星電話)

現地手配旅行会社： ワンダーランド・ツアーズ Wonderland Tours

担当： 向井 Tel: 011-1-604-250-6394 (携帯電話/日本語可)

在カナダ日本国大使館： 011-1-613-241-8541

※海外で利用可能な自動ローミングされる日本の携帯電話から掛ける場合、上記大使館の番号は1からダイヤルしてください。

日本に電話をかける場合： 011 (国際電話識別番号) - 81 - (0を除いた市外局番) - (相手先の電話番号)

※日本の携帯電話からかける場合は「011」の代わりに「+」を押して発信する場合があります。

寄港する港の特徴

港周辺 セントジョンは潮の干満の差が世界一と言われるファンディ湾に面したニューブランズウィック州最大の都市です。工業都市として発展する一方で街並み保存にも力を注いでおり、古くからある市場やレンガ造りの建物など歴史のあるノスタルジックな雰囲気を漂わせています。港から街も徒歩圏内です。

気候と服装

気候情報 当日の予報 最高気温：12℃ 最低気温：6℃。

服装のアドバイス 気温は低めですので長袖や上着類、重ね着できる服装を着用ください。

また、帽子、サングラスなどのご用意もおすすめします。

時差

日本との時差 日本標準時より12時間遅れています。(セントジョンの正午は、日本時間の24時)

※セントジョンではサマータイムが導入されています

治安

外務省海外安全情報 現在セントジョンには危険情報は発出されていません。

治安情報 欧米諸国と比べ治安は良好ですが、近年置き引きや窃盗など旅行者を狙った犯罪は増えていますので、油断は禁物です。貴重品はお客様ご自身にて十分に管理してください。

外出時の注意 外出時には緊急時に備え、緊急連絡先を記載した書類と携帯電話などを必ずお持ちください。

チップ

習慣の有無 カナダでは、チップを渡す習慣があります。(義務ではありません)

金額の目安 サービス料の加算されたレストランではチップが伝票に含まれていますが、もし加算されないときには、10~15%程度をチップとしてください。

通貨と両替

現地通貨 カナダ・ドル(CAD) 補助通貨はセント(¢)

日本円との換算額 1CAD=100¢=約90円(2018年5月現在)

両替情報 日本円は基本的に利用できません。

セントジョンではアメリカ・ドルが広く通用していますので現地通貨への両替サービスはありません。

なお、5デッキ・レセプションにて100アメリカ・ドルバック(¥11,300)の販売を行なっています。

※船内では日本円への再両替はできません。

※アメリカ・ドルが使えますが、おつりは現地通貨のカナダ・ドルとなります。

タクシー

港のタクシーの有無 ターミナル出口付近にあります。

「飛鳥Ⅱ」～市街地間の目安 港～市内中心（キングスクエア）約1km 所要：約5分 約8カナダ・ドル

市街地からの利用 ホテル、ショッピングセンター近くのタクシー乗り場からご利用ください。

料金制度 メーター制です。

飲料水

現地の水の安全性 ミネラルウォーターをお勧めします。お部屋のお飲み物をお持ちください。

トイレ事情

市街地での利用 ホテルやレストラン、ショッピングセンター等での利用をお勧めします。

お買い物

港周辺のお店 シティマーケット オープン時間07：30～18：00

シティマーケットには、土産店、レストランがあり、マーケットで購入したものを座って食べられるスペースもあります。周辺のプラズウィックスクエアやマーケットスクエアにショッピングモールがあります。

一般商店営業時間の目安 10：00～18：00頃

お土産一例 メープル製品（シロップ、メープルバター、メープルシュガーなど）シングルモルトウィスキー スモークサーモンなどの海産物（日本への宅配サービスはありません。）

その他

ショッピング上のご注意

- ◆ワシントン条約（絶滅の危機に瀕している野生動植物の国際取引に関する条約）で規制されている動植物およびその加工品は、条約で定められた許可書が無い限り日本への持ち込みはできません。（規制代表例：象牙・トラなどの毛皮や敷物、ジャコウジカ・クマなどを含有する漢方薬など）
- ◆医薬品や化粧品は数量制限があります。（内服薬2ヶ月分以内、外用薬・化粧品は24個以内など）
- ◆偽ブランド商品・コピー商品などは、日本への持ち込みが禁止されています。
- ◆輸出証明がある場合でも、ビーフジャーキーなどの肉類・加工品は日本への持ち込みはできません。
- ◆植物類（生鮮野菜や果実、米）は日本帰国時に植物検疫の対象となり、持ち込めない物もあります。
- ◆日本帰国時の免税範囲や規制品の詳細は、5デッキ・レセプションにパンフレットをご用意しています。

<作成：ツアーデスク>

セントジョン シャトルバスのご案内

5月24日(木)

「飛鳥Ⅱ」 ⇄ 市内中心部(シティマーケット付近)

下記のスケジュールにてシャトルバス(無料)を運行致します。

出発場所	「飛鳥Ⅱ」発 ASUKAⅡ	シティマーケット付近発 City Market
出発時刻	09:30~12:00	09:40~12:10
(所要:約10分) 〈適宜運行〉	13:00~15:00	13:10~15:30(最終)

※ 上陸の際は、乗船証(お部屋の鍵)、パスポートコピーを必ずお持ちください。

※ 「飛鳥Ⅱ」ののぼり、並びに「飛鳥Ⅱシャトルバス」のステッカーを目印にご乗車ください。

※ バスの配車・乗車は現地事情により出発時刻の間際となります。

※ 道路事情などにより、予定通りの運行ができない場合もあります

※ 満席の場合は、恐れ入りますが次のバスかタクシーをご利用ください。

【シティマーケット周辺のご案内】

- ① シティマーケット：1876年オープンの歴史ある市場。外観はモダンに改装されていますが、店内は昔のままの姿を残しています。野菜や魚介類など市民の台所となっているほか、みやげ物も揃います。レストランやカフェもあり休憩にも便利です。
- ② ブランズウィックスクエア：ショッピングモールがあります。
- ③ マーケットスクエア：再開発された港沿いを代表するショッピングモール。レストランやカフェ、ファーストフード店などがあり、歴史あるニュー・ブランズウィック博物館があり、海洋歴史展示室や地質学展示室、アート作品の展示室に分かれています。
博物館オープン時間：09:00~21:00 入場料：10カナダ・ドル 65歳以上 8カナダ・ドル
- ④ キングススクエア：街の中心のキングストリート沿いにある市民の憩いの公園。

【飛鳥デスク】現地事情に詳しい係員がおお客様のご質問にお答えします。

場所：シャトルバス発着所(シティマーケット付近)

オープン時間：09:30~12:00/13:00~15:30

【タクシーでお帰りの場合は…】

タクシーで「飛鳥Ⅱ」へお戻りの際には、下記英語を運転手にお見せください。

Please take me to M.S. ASUKA II at "Marco Polo Cruise Terminal".

(私をマルコポーロ・クルーズターミナルの飛鳥Ⅱまで連れて行ってください)

■ 緊急連絡先 ■

「飛鳥Ⅱ」着岸岸壁：マルコポーロ・クルーズターミナル Marcopolo Cruise Terminal

最終帰船時刻：16:00

「飛鳥Ⅱ」：①Tel: 011-81-80-1121-6937(携帯電話/寄港中のみ)

②Tel: 011-870-7649-16750 / 16755(衛星電話)

日本に電話をかける場合：011(国際電話識別番号)-81-(0を除いた市外局番)-(相手先の電話番号)

※日本の携帯電話からかける場合は「011」の代わりに「+」を押して発信する場合があります。

セントジョン シャトルバス案内図

【シャトルバス発着場所】
 シティマーケット 付近
 (CityMarket)
 「飛鳥デスク」はシティマーケット内に
 設置いたします。
 時間：09:30~12:00/13:00~15:30

シティマーケットやマーケット・スクエア、フランスウィック・スクエアに
 レストランやカフェ、土産品店がございます。

